

令和 8 年度 会派議員派遣報告書

会 派 名	創志会
議 員 名	陶範昭、伊藤勝也、岡富雄、杉谷辰次、村上真以
議員派遣先名	東京都永田町 衆議院会館

派遣費用

科 目	支出額	摘 要
要請・陳情 活動費	259,500 円	旅費
合 計		

1 三原市での課題と派遣の目的（本市の現状と課題を明確に）

本市の農業、特に中山間地における農業は、人材不足等で休耕田が増加し、衰退している。それに伴い、地域の活力もなくなってきており、その打開策として農業施策の規制緩和や新規農業従事者に対する支援の拡充を要望した。

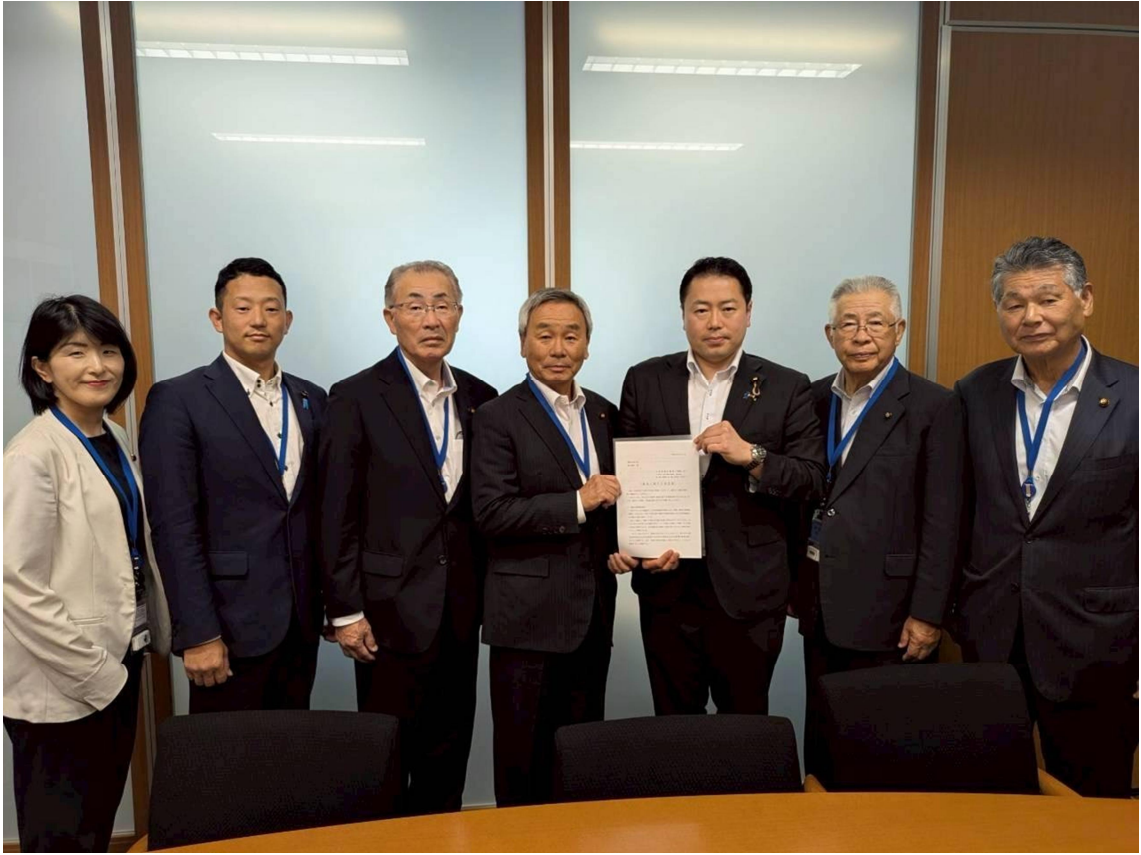
また、地域出身の国会議員に要望書を手渡し、支援を要望した。

2 実施概要

実 施 日 時	派 遣 先	東京都永田町 衆議院会館
令和 8 年 6 月 5 日 10 : 00 ~ 12 : 00	担 当 部 局	農林水産省 地域出身の国会議員
報 告 内 容 ・ 所 感	1 要望内容 ・ 中間管理事業の見直し 農業の利用権設定の際には、相続人の過半数の同意が必要とされているが、所有者の調査などで時間がかかり、更新が間に合わないことがあるため、過半数ではなく、一人以上に変更してほしい旨を要望した。 ・ 中山間地域等直接支払事業の見直し 補助金の増額と維持管理メニューの見直しを要望した。	

	・ 地域計画の見直し 地域計画内農地を維持することが困難になった場合は、農業振興地域から除外できるようにするとともに、除外した面積に該当する面積の編入を求めないようにすることを要望した。 ・ その他の要望 ・ 農業の安定経営のための米の買取価格の安定化 ・ 新規農業従事者確保のための支援金の拡充 ・ 新規農業従事者に住宅を確保するための支援の創設 ※詳細な要望内容については、添付の要望書参照。 2 農林水産省の返答 事務量の軽減など施策の見直しは、地域要望を聞きながら、引き続き行っていく。
市政に活かせること（まとめ）	今回の要望は、本市の農業維持のため地域の声を届け、困りごとを解消することが目的であり、補助金申請等の事務量の削減や、農地の維持管理の負担軽減が期待できる。 また、新規農業従事者の確保は、農業だけでなく地域の活性化にも寄与することができる。 引き続き、本市の農業及び農地の維持のため、要望活動を行っていく。





令和8年6月5日

農林水産大臣
鈴木憲和 様

広島県議会議員 八幡原 圭
広島県三原市議会議員 創志会
(陶 範昭、伊藤勝也、岡 富雄、杉谷辰次、村上真以)

農業に関する要望書

平素、広島県及び三原市の行政の推進につきまして、格別のご高配を賜り、深く感謝を申し上げます。

つきましては、次のとおり施策の推進に資する要望を取りまとめましたので、格別のご理解、ご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

1 農地中間管理事業

令和7年4月に基盤法による利用権設定が廃止され、原則、農地中間管理事業に一本化され、令和7年度以降の農地中間管理事業における利用権設定の件数が大幅に増加している。

また、制度上、相続人の過半の同意が必要と定められていることから、出し手である所有者の生存確認や死亡していた場合の相続人の調査、その同意の取得に時間がかかり、利用権設定の終期に更新が間に合わない事案が発生することが懸念される。

これらに対応するため、更新の申込みをしたことをもって、例えば中山間地域等直接支払交付金事業や水田活用の直接支払交付金事業が事業対象となるよう要望する。また、同意の取得は相続人の過半ではなく、一人以上に変更するよう要望する。

2 中山間地域等直接支払交付金事業

本事業を農地の耕作及び管理と農道や水路等の農業施設の維持管理を行うことのみとするとともに、補助額の増額を要望する。

3 地域計画の推進

地域計画は、農業者や地域住民の話し合いに基づき、地域における将来の農地利用状況を明確する計画である。

その話し合いの場において、農業上の利用や農地として維持することが困難な農地となった場合、それを理由に農業振興地域から除外できるよう要望する。また、その場合に限り農業振興地域から除外した面積に相当する面積の編入を求めないことを要望する。

4 水田活用の直接支払交付金事業

令和9年度から水田政策が変わるとされているが、農業者へ周知をする必要があるため、改正内容の情報提供を早急に要望する。

5 その他農業施策事業

- (1) 農業の安定経営のため米の買い取り価格の安定化を要望する。
- (2) 新規農業従事者確保のため、新規農業従事者に対する支援金の拡充。
(支援期間を3年から5年程度に要望)
- (3) 新規農業従事者に住宅を確保するための支援の創設を要望する。

令和8年6月5日

環境大臣
石原宏高 様

広島県議会議員 八幡原 圭
広島県三原市議会議員 創志会
(陶 範昭、伊藤勝也、岡 富雄、杉谷辰次、村上真以)

野生鳥獣に関する要望書

平素、広島県及び三原市の行政の推進につきまして、格別のご高配を賜り、深く感謝を申し上げます。

つきましては、次のとおり施策の推進に資する要望を取りまとめましたので、格別のご理解、ご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

1 緊急銃猟関係

他県では、緊急銃猟に関わった実施者の顔や動画がSNSにより拡散され、保護団体等から苦情電話が入る事例が発声している。

自治体の対応方法の指導をはじめ、国民に対する注意喚起、プロバイダやサイト管理者への削除要請、投稿者の情報開示請求、損害賠償請求等、実施者の安全やプライバシー保護、虚偽情報の拡散防止等を国が主体となつての実施を要望する。

また、緊急銃猟業務に従事する職員（ガバメントハンター）に対する特殊勤務手当の財源措置が国において講じられていない。

総務省は、各地方公共団体において、当該業務に従事する職員に対し、特殊勤務手当を支給して差し支えないとの通知をしていることから、特殊勤務手当の新設検討に当たり、全国事例の情報提供と必要経費に対する確実な財源措置を要望する。